

白樺

5 月 1 6 日 (金) 第 6 号

発行責任者

泉崎中学校長 角田敏文

教育目標

- ◎ 自ら学びとる生徒
 - ◎ 思いやりがあり、共に成長しようとする生徒
 - ◎ 健康で積極的な生徒
- 子どもたちが夢を語り合う学校



このQRコードから
ホームページを
ご覧いただけます。

感動をありがとう

14日(水)に県南中学校陸上競技大会が開催されました。総勢16名の特設陸上部員は、朝練・放課後練習と大会に向けて一生懸命練習に励んできました。

大会当日、出場選手は精一杯頑張りを、16名一人一人が自分の役割を果たし、一丸となって応援していき姿が見られました。

1年男子 第一位 深谷 迅さん

2・3年男子 第一位 飯島 大也さん

2・3年女子 第一位 深谷 凛桜さん

3年女子 第二位 小針 美桜さん

1年女子 第三位 本柳 沙愛さん

共通男子 第四位 中野目颯仁さん

共通女子 第五位 新田こはるさん

共通男子 第五位 佐々木 友さん

共通女子 第六位 緑川 梨花さん

共通男子 第七位 橋本 大聖さん

男女総合 第九位 女子総合 第九位

何のためかを考える

「挨拶」は、「挨拶(ひらく)する(せまる)」という意味で、仏教の禅の言葉といわれています。心を開いて相手に迫るといふことです。

相手の存在を意識して、あなたとコミュニケーションを取りたい、という意思表示です。挨拶をして、返事がないと嫌な感じが覚えたことはないでしょうか。それは、コミュニケーションを取りたいという思いが無視されたように感じるからです。また、相手に自分の存在を知らせるといふ意味もあります。

ですから、社交辞令のような「あいさつ」は挨拶でなく、ただ言葉を口に出しているだけということになります。

ある研究者が企業における挨拶について研究した結果が書物に掲載されています。挨拶が減ると、情報交換が減り、ミスが多発する。挨拶がさらに減ると、社員がストレスを感じ、会社が良い方向に向かう。挨拶をしなくなると、相手や組織全体への怒りが膨れ続け、会社がダメになるそうです。

このように社会で挨拶は、大変重要な役割を果たしています。私は毎朝、校門で挨拶や声かけをしています。

デジタル社会で大人ができること

子どもたちが、幼少期からスマホが存在し、小学校入学と同時にタブレットが配付され、コロナ禍を経て急激なデジタル化が進む社会の中で生活しています。SNSに起因するトラブルに巻き込まれる子どもが増えています。発信者には「モラル」、受信者には「判断力」、そして両者には「自制力・自己責任」が必要です。

9日(金)にタブレット使用についての全校集会を行いました。泉崎中学校学習用タブレット端末の活用についての同意書をきつかけ、メディアコントロールについて、家族で話し合ってください。

ネットメディアの危険から守るために

- 日ごろから子どもたちの様子を視る(「見る」ではない)
- ・ネットトラブルは隠したがる(ネット機器を急に怖がるようになる)
 - ・バレたら端末を取り上げられてしまうという不安
 - ・男女の交際のトラブルなどは深刻になるまでわからない
 - ・日ごろから交友関係を少しでも把握しておく

- 大人は、子どもの自己有用感を高める
- ・話を聴く(傾聴・共感・受容)、褒める
 - ・自己有用感を高めることで、問題行動や危険なものに近づくとなどを自ら制御する働きを高める

- 子どもは、多様性と寛容さ学ぶ
- ・「自分がされて嫌なことは他に人にしない」ってよく聞くけど?
 - ・「自分がされて嫌なこと」は人によって違うことに気づく

週の行事予定

23	22	21	20	19
金	木	水	火	月
英語検定 PTA専門委員会・運営 委員会・本部役員会(18時)		心電図検査(3年) NO部活動デー		朝会・漢字コンテスト